

～ CT 更新のお知らせ ～

11月24日よりCTを16列MDCTから64列MDCT（シーメンス社SOMATOM Perspective）に更新しました。

最新の技術により、高速化、低被曝、広範囲の撮影、画質向上、金属アーチファクトの軽減などが可能になっています。

【金属アーチファクト軽減例】

従来の撮影に比して金属アーチファクトの軽減が可能です。頭頸部領域や関節の置換術を施行している場合に診断可能な範囲が広がります。

【金属アーチファクト1】



従来

【金属アーチファクト2】



今回改善

高速化、低被曝、広範囲の撮影、画質などはトレードオフの関係になるものがあり、各部位や撮影目的にあわせて最適化した画像、診断になるように撮影方法などを逐次改善、改良し、ご提供の予定です。

ご要望などがありましたら、お知らせいただければ幸いです。